

世界で2億人以上に用いられた、
周術期用の体温管理製品に最新モデルが新登場
「3M™ ベアーハガー™ ペーシエントウォーミング モデル 675」
～2018年3月発売～



スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：スティーブン・ヴァンダー・ロウ）は、「3M™ ベアーハガー™ ペーシエントウォーミング モデル 675」を新発売します。

体温調整ができない麻酔下の患者の体温管理をするために誕生した本製品は、発売以来 30 年以上の歴史を持つ「3M™ ベアーハガー™ ペーシエントウォーミング」の最新モデルです。

モデル 675 は、従来の正確な加温機能に加え、安全かつ効果的にご使用いただける、さまざまな新機能を搭載しました。従来モデルと比較して約半分の軽量化に成功し、移動の負担を軽減しています。また、ウォーミングブランケットへの装着が簡単なホースデザインや、シンプルで直感的な操作が可能なコントロールパネルなど、より利便性を追求。さらに、エアフィルター交換時期を知らせる機能を追加し、メンテナンスがしやすくなりました。

【モデル 675 の主な機能】

●安全で効果的な加温機能

ソフトウェアにより正確な温度の温風を供給。設定温度の到達が早く、迅速な加温が可能。温度上昇下降アラーム装備。

●軽量で動かしやすい

従来モデルの 775 と比べ、約半分の重量まで軽量化。移動の負担を軽減しています。

●ウォーミングブランケットへの装着が簡単なホースデザイン

人間工学に基づいたホース先端部デザインにより、簡単に確実な装着が可能となりました。

<製品概要>

温度設定	室温設定 低温：32°C 中温：38°C 高温：43°C
風量設定	44CFM
動作音量	50 dB
異常検出温度	温度上昇アラーム ・送風温度が53°C±3°Cになったとき ・送風温度47°Cが30秒以上続いたとき ・各設定温度よりも3°C以上上回った送風温度が3分以上続いたとき 温度下降アラーム ・各設定温度よりも3°C以上下回った送風温度が3分以上続いたとき 上記現象の発生時に、それぞれの警報マークを液晶画面に表示し加温が停止します
電氣的低格	AC100V、50/60Hz、12A
消費電力	平均：650W、ピーク：1255W
安全性	クラスⅠ、BF形装着部
寸法（本体）	36cm（高さ）×28cm（幅）×27cm（奥行）
重量	4.5kg（ホース重量含む）

販売名：3M ベアーハガー ペーシエントウォーミングモデル675
認証番号：229ADBZX00130000

操作パネル



シンプルで直感的な操作が可能なコントロールパネル



エアフィルタの交換時期をお知らせする、フィルターインジケータを搭載



温度上昇、下降を検知するアラームを備えており、安全に加温を行うことが可能です。

【3M™ ベアーハガー™ 体温管理製品について】

体温調節ができない麻酔下の患者の体温管理をするための製品。手術中の偶発的な低体温は、死亡率の上昇や入院日数の延長、手術部位感染率の上昇に大きく影響し医療費の増大をもたらします。体温管理製品は偶発的な低体温のリスクを軽減するために誕生しました。



【3Mについて】

3M（本社：米国ミネソタ州）は、Science（サイエンス）をベースに生み出されるイノベーションを通して、人々の生活を豊かにすることを目指します。売上高は320億ドルで、9万人以上の社員が200カ国のお客様に製品を提供しています。グローバルな課題に対する3Mならではのソリューションに関する詳しい情報は、www.3M.com/@3MNewsroom (Twitter)をご覧ください。また、3Mジャパングループに関する詳しい情報は www.mmm.co.jp をご覧ください。

3M、ベアーハガーは3M社の商標です。

「3M™ ベアーハガー™ 体温管理製品」に関するお客様からのお問い合わせは、
カスタマーコールセンター TEL: 0570-011-321

3M™ ベアーハガー™ 体温管理製品 ブランドサイト
https://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/bair-hugger-jp/